横浜市観光協会「横浜 DMO 推進計画 2026-2029」策定業務委託 特定結果

標記の件について、公募型プロポーザル方式で受託候補者を特定しました。

1 件名

横浜市観光協会「横浜 DMO 推進計画 2026-2029」策定業務委託

2 委託内容

- (1) 横浜 DMO 推進計画 2026-2029 策定
 - ア. 現状把握・課題抽出
 - イ. 骨格設計
 - ウ. KGI・KPI 設計・評価フレーム構築
 - エ. ロードマップ策定
 - オ. 誰でもわかり易い表現
- (2) DMO 推進計画策定に向けた伴走支援(進行管理・合意形成支援)
 - ア. 構想の言語化支援
 - イ. 定期的な打ち合わせ

3 受託候補者

公益財団法人日本交通公社 東京都港区南青山二丁目 7-29 会長 小林 高広

4 評価結果

| 提案者 | 評価点数 | 順位 |
|----------------|------|----|
| 公益財団法人日本交通公社 | 546点 | 1 |
| 株式会社ツーリズム総合研究所 | 380点 | 2 |

5 評価基準·評価委員会開催概要

○評価基準

別紙参照

○委員会開催日時及び開催場所 令和7年10月9日(木) 8時30分から12時00分 横浜産貿ホールマリネリア小展示室

<評価基準>

| 評価項目 | 評価の視点 | 配点 |
|--|---|----|
| 業務内容 | | |
| (1) 横浜DMO推進計画2026- 2029策定について ア.現状把握・課題抽出 | ・現時点の観光資源・組織体制、調査結果などのアセットを的確に捉えたうえで、実現可能性を重視したアプローチになっているか ・他地域のDMO事例も踏まえ、効果的かつ効率的な現状分析および課題抽出の視点が提示されているか | 2 |
| (1) 横浜DMO推進計画2026- 2029策定について イ.骨格設計 | ・計画全体の構造(章立て・項目)について、必要な論点・要素が過不足なく盛り込まれているか ・地域の実情に即した基本方針や構成の考え方が整理されているか | 2 |
| (1) 横浜DMO推進計画2026- 2029策定について ウ.KGI・KPI設計・評価フレーム 構築 | ・地域特性やDMOの実態を踏まえたKGI・KPIの提案がなされているか ・評価指標の設計にあたり、経営・事業におけるアウトカムを重視し、定量・定性両面からの検証・改善プロセスを考慮しているか | 2 |
| (1)横浜DMO推進計画2026- 2029策定について エ.ロードマップ策定 | ・4年間の中期計画を通して、重要なマイルストーンや実行ステップが明確に示されているか・短期・中期・長期の視座から構想されているか | 1 |
| (1)横浜DMO推進計画2026- 2029策定について オ.誰でもわかり易い表現 | ・計画の文言、図表、レイアウト等について、非専門の関係者にも伝わりやすい表現の工夫があるか ・要点をビジュアルで把握できる概要版の提案があるか | 1 |
| 形成支援) ア.構想の言語化支援 | ・多様なパックグラウンドをもつDMO職員との対話を通じ、計画に必要な構想や意識を引き出し、言語化・整理するための工夫が示されているか ・実務的な知見に基づき、机上の空論に陥らない現場目線での対話設計となっているか ・タイムラインの巻き直しや、現場のモチベーション管理を含めた柔軟な進行管理手法の提案があるか | 2 |
| 業務実施体制 | | |
| (3)業務実施体制・全体スケ ジュール | スケジュールおよび実施体制が事業執行のために適切なものとなっているか ・実施スケジュール ・業務実施体制(統括責任者、各業務管理責任者、連絡担当者等) | 1 |
| | 上記1~7までの合計点 | 1 |
| 追加提案 | | |
| (4)追加提案 | 本事業をより効果的なものにするための提案があるか (注:提案があっても、効果的ではないと判断される場合は加点の対象としない) | |
| | 総合点 | 1 |